

創業支援セミナー2018 in 沖縄

「創業×地域の未来を考える」

NO.10



▲講演の様子



▲講演の様子



▲グループワークの様子

10月2日（火）、豊見城市の交流型サービスオフィストヨプラザにおいて、「創業支援セミナー2018 in 沖縄～創業×地域の未来を考える～」を開催しました。本セミナーでは、地域での創業支援のあり方を改めて考える機会とするため、市町村、支援機関担当者向けに、県内外の創業支援の取組みの紹介や、グループワークを行いました。

前半は、経済産業省中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構担当者より創業支援制度のご説明を

いたいとほか、一般社団法人沖縄・ビジネスインキュベーション・プラザ 代表理事 能塚善之氏にご登壇いたしました。

ただ、女性起業を支援するシェアスペース「ガールズスクエア」の取組みをご紹介いただきました。

後半は、人口約1600人の徳島県上勝町で、創業支援を行っており、一般社団法人ソシオデザイン代表理事 大西正泰氏にご登壇いたしました。上勝町での創業支援のアプローチ法についてご紹介いただきました。その後のグループワークでは、「サードプレイス」や、創業者の不安解消の重要性などの問題提起を行いながら、活発な意見交換が行われ、担当者同士の交流を深めました。

経済産業部では、今後も、市町村が策定する「創業支援等事業計画」の認定をすすめていくほか、県内の創業支援者の連携強化を図つてまいります。

経済産業部では、今後も、市町村が策定する「創業支援等事業計画」の認定をすすめていくほか、県内の創業支援者の連携強化を図つてまいります。

特許庁と沖縄総合事務局は、平成31年1月30日（水）～2月26日（火）の約1月間、知的財産をもつと身近に感じ、ビジネスにうまく活用するきっかけを作つていただくことを目的に、「知財のミカタ～巡回特許庁～」を開催します。

「自分には関係ない」と思われるがちな知的財産。けれど、ブランドやデザイン、技術やノウハウなど、ビジネスを支える多くのものごとは、実は知的財産です。「知財のミカタ～巡回特許庁～」では、知的財産の活用事例やポイントを発信します。

初日の1月30日（水）は、沖縄産業支援センター（那覇市字小禄）でオープニングイベントを実施します。オープニングイベントでは、知的財産に興味のある方から実務に携わっている方まで全てのみなさまにご参加いただけます。イベントに参加して、知的財産の見方を変え、ビジネスの味方に図つけるきっかけとしていただければと考えています。

特許庁と沖縄総合事務局は、平成31年1月30日（水）～2月26日（火）の約1月間、知的財産をもつと身近に感じ、ビジネスにうまく活用するきっかけを作つていただくことを目的に、「知財のミカタ～巡回特許庁～」を開催します。

特許庁と沖縄総合事務局は、平成31年1月30日（水）～2月26日（火）の約1月間、知的財産をもつと身近に感じ、ビジネスにうまく活用するきっかけを作つていただくことを目的に、「知財のミカタ～巡回特許庁～」を開催します。

特許庁と沖縄総合事務局は、平成31年1月30日（水）～2月26日（火）の約1月間、知的財産をもつと身近に感じ、ビジネスにうまく活用するきっかけを作つていただくことを目的に、「知財のミカタ～巡回特許庁～」を開催します。

ビジネスを支える知的財産を もつと身近に感じませんか？

「知財のミカタ～巡回特許庁 in 那覇～」を開催します

NO.11

